

# 令和元年度 公益財団法人高知県人権啓発センター事業報告書

## I 事業概要

あらゆる人権に関する問題について、県民の理解と認識を深め、その解決を図るため、高知県から人権に関する県民啓発・研修等の事業を受託して人権尊重の社会づくりに努めるとともに、高知県立人権啓発センターの指定管理者として施設の管理運営を行った。

## II 実施事業

### 1 高知県人権啓発センター運営事業

### 2 人権に関する県民啓発研修（公益目的事業 公1）

1 高知県人権啓発センター運営事業

(1) 重要決議事項

① 評議員会

開催年月日	会 議 名	決 議 事 項
令和元年5月17日	第1回臨時評議員会	(1) 評議員の選任について (2) 理事の選任について
令和元年6月24日	定時評議員会	(1) 平成30年度公益財団法人高知県人権啓発センター事業及び決算報告書の承認について (2) 公益財団法人高知県人権啓発センター理事・監事候補者の選任について

② 理事会

開催年月日	会 議 名	決 議 事 項
平成31年4月27日	第1回 理事会	(1) 令和元年度第1回臨時評議員会の招集の件 (2) 評議員の選任について (3) 理事の選任について
令和元年6月7日	第2回 理事会	(1) 平成30年度公益財団法人高知県人権啓発センター事業及び決算報告（案）について (2) 令和元年度定時評議員会の招集について
令和元年6月25日	第3回 理事会	(1) 理事長の選任について
令和2年3月26日	第4回 理事会	(1) 令和2年度公益財団法人高知県人権啓発センター事業計画及び収支予算について

## (2) 高知県人権啓発センター評議員・役員・委員名簿

令和2年3月31日現在

## ① 評議員名簿

役職名	氏 名	現 職 名
評議員	稲 田 知江子	弁護士
〃	橋 口 欣 二	高知県文化生活スポーツ部長
〃	田 村 壮 児	社会福祉法人高知県社会福祉協議会 会長

## ② 役員名簿

役職名	氏 名	現 職 名
理事長	門 田 登志和	
理 事	池 田 洋 光	高知県町村会 会長
〃	細 木 忠 憲	高知縣市町村教育委員会連合会 会長
〃	高 橋 慎 一	高知県文化生活スポーツ部副部長（総括）
〃	中 橋 紅 美	弁護士
〃	大 野 正 貴	高知県市長会 事務局長
〃	津 野 桃 代	高知県人権擁護委員
監 事	井 上 義 広	株式会社四国銀行 人事部長

## ③ 運営協議会委員名簿

区 分	役職名	氏 名	現 職 名
あらゆる人権に関する学 識経験を有する者 （運営協議会要綱第2条 第2項第1号）	会 長	半 田 久米夫	株式会社高知放送 特別顧問
	副会長	内 田 洋 子	四国環境パートナーシップオフィス 高知デスク
	委 員	且 田 久 雄	エフピコダックス株式会社 代表取締役社長
	〃	中 村 美 保	国立大学法人高知大学医学部附属病院 看護部副看護師長

区 分	役職名	氏 名	現 職 名
あらゆる人権に関する学 識経験を有する者 (運営協議会要綱第2条 第2項第1号)	委 員	谷 本 恭 子	社会福祉法人みその児童福祉会 高知支部長
	〃	中 島 佳代子	元 こうち男女共同参画社会づくり財団 専務理事
	〃	中 屋 圭 二	高知市身体障害者連合会会長
	〃	三 谷 英 子	NPO法人さわやか高知会長

(3) 職員に関する事項

令和2年3月31日現在

職名	年度末現在			左の内訳						備 考
	令和元年度	平成30年度	差 引	令和元年度		平成30年度		差 引		
				男	女	男	女	男	女	
事務局長	1	1	0	1	0	1	0	0	0	法人職員
企画啓発課長	1	1	0	1	0	1	0	0	0	法人職員
研修啓発課長	1	1	0	1	0	1	0	0	0	法人職員
主 幹	0	1	△ 1	0	0	0	1	0	△ 1	法人職員
主 事	4	3	1	1	3	1	2	0	1	法人職員
研修講師	5	5	0	4	1	4	1	0	0	法人非常勤職員
事務職員	1	1	0	0	1	0	1	0	0	法人臨時職員
計	13	13	0	8	5	8	5	0	0	



## 2 人権に関する県民啓発研修（公益目的事業 公1）

### （A）人権啓発センター運営協議会開催事業

当法人の県民に対する人権に関する普及啓発及び研修に関する事業内容を審議するため、運営協議会を2回開催した。

開催年月日	会議名	審議事項
令和元年9月17日	第1回 運営協議会	(1) 令和元年度事業実施状況について
令和2年2月18日	第2回 運営協議会	(1) 令和元年度事業実施状況について (2) 令和2年度予算編成状況について

### （B）第46回「部落差別をなくする運動」強調旬間啓発事業

同和問題についての県民の理解と認識を深め、その早期解決を図ることを目的とする啓発事業を行った。

7月11日（木） 高知会館（白鳳）

講演 「同和問題の今、そしてこれから～35年間の取材を通して考えること～」

講師 馬場周一郎氏（ジャーナリスト、元西日本新聞記者）

参加者 210名

### （C）人権啓発フェスティバル開催事業

「人権週間」（12月4日～12月10日）を周知するとともに、私たちの身のまわりにある様々な人権問題について、県民が関心を持ち理解を深めることができるよう「明るく、楽しく」を基本とした啓発の場を提供することで、県民の人権意識の高揚を図るイベントを開催した。

名称 第23回じんけんふれあいフェスタ

日時 12月8日（日） 9：30～15：30

会場 高知市中央公園

来場者 約10,000人

(D) 人権啓発映画放映等事業

マスメディアを活用した人権啓発として、県民の人権問題に対する意識を高め理解と認識を深めることができるよう、県民に身近な人権に関する課題をテーマとした当法人が制作した人権啓発番組のテレビ放映を行った。

番組名 「心呼吸しよう」  
本放送 高知さんさんテレビ 17:25~17:30  
第1回 「性的指向・性自認」 9月15日  
第2回 「外国人の人権」 11月17日  
第3回 「災害と人権」 1月19日  
再放送 10/12、12/14、2/8 10:40~10:45

(E) 人権啓発スポット事業

マスメディアを活用した人権啓発として、子どもから高齢者まで幅広い世代が視聴する大型映画館において、「高知県人権施策基本方針」に挙げられている人権課題について、広く県民の人権意識の普及高揚を図るため、TOHOシネマズ高知の全スクリーンでスポットコマーシャルの上映を行った。

「人権全般」人権週間及びじんけんふれあいフェスタの周知

11月8日~12月5日 シネアドスポットCM 延べ1,310回

(F) 人権啓発シリーズ新聞掲載事業

県民に身近な人権課題について、有識者等に執筆を依頼し、高知新聞朝刊に人権啓発に関するコラムを掲載した。

①「女性の人権みんなのため」	高知大学 准教授 森田美佐	6月19日
②「ネット時代の部落差別」	一般社団法人山口県人権啓発センター事務局長 川口泰司	7月24日
③「こどもは人権の主体」	弁護士 高野亜紀	8月25日
④「真に“人間回復”すべきは・・・」	三重テレビ放送株式会社 報道制作局長 小川秀幸	9月29日
⑤「LGBT・・・自分のことを考える」	弁護士 南和行	10月22日
⑥「外国人とやさしい日本語で」	南国市国際交流協会 事務局長 東条美紀	11月30日
⑦「高齢者守る社会づくりを」	高知県社会福祉協議会 地域・生活支援課長 間章	12月24日

(G) 人権啓発広告新聞掲載事業

広く県民の人権問題に対する理解と認識を深めるため、人権啓発広告を高知新聞に掲載を行った。

- |                        |        |          |        |
|------------------------|--------|----------|--------|
| ①「部落差別をなくする運動」強調旬間啓発事業 | 高知新聞朝刊 | 全3段一色カラー | 7月10日  |
| ②第23回じんけんふれあいフェスタ      | 高知新聞朝刊 | 全3段一色カラー | 12月 4日 |

(H) 人権啓発電車・バス・列車運行事業

人権問題に対する理解と認識を深め、広く県民の人権意識の普及高揚を図るために、電車、バス及びJR四国、土佐くろしお鉄道の車内や駅舎内にポスターやチラシを貼り、人権啓発広告を行った。

①人権啓発電車運行事業（ポスタージャック）

とさでん交通電車 1車両（B3規格×34枚）

掲出期間 6月20日～7月20日 10月10日～12月10日

②バス車内広告

とさでん交通バス 30台（運転部後部座席）

掲出期間 6月20日～7月20日 11月8日～12月8日

③JR四国及び土佐くろしお鉄道の車内額面広告

JR四国 10両 掲出期間 7月1日～10月31日

土佐くろしお鉄道（中村・宿毛線3両、ごめん・なはり線3両） 掲出期間 6月8日～3月6日

④駅舎内への掲示

土佐くろしお鉄道 掲出期間 6月28日～7月11日

中村・宿毛線（中村、宿毛、土佐佐賀） ごめん・なはり線（安芸、のいち、奈半利、あかおか）

土佐くろしお鉄道 掲出期間 11月11日～12月8日

中村・宿毛線（中村、宿毛）

ごめん・なはり線（安芸、のいち、奈半利）

⑤高知駅コンコース広告

J・ADビジョン（電子掲示板） 掲出期間 7月1日～7月14日 11月25日～12月8日



(I) 人権啓発センター情報発信事業

当法人が行う人権啓発事業及び所蔵する書籍、ビデオ、DVD等を県民にお知らせし、多くの方に広く活用してもらうため、季刊誌やホームページ等を通じて情報発信事業を行った。

①ホームページのアクセス件数

区分	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
アクセス件数	52,897件	87,665件	123,857件	188,627件	201,776件

②季刊誌「こころんだより」の発行

年4回 各8,000部作成し、県内関係機関や公共施設、希望者等に配布

③人権啓発マスコットキャラクター「こころん」の着ぐるみ貸出し 貸出件数 20件

④紙芝居「こころんといっしょにまちたんけん」貸出し 貸出件数 8件

(J) 市町村人権啓発担当者連絡協議会

人権が尊重される社会づくりを推進するために、地域における人権啓発活動の連携を図るための研修会を県内3地区で開催した。

第1回	5月14日	田野町ふれあいセンター	参加者	11名
	5月22日	中部教育事務所	参加者	31名
	5月24日	四万十市立中央公民館	参加者	11名
第2回(全体会)	1月31日	県立高知青少年の家	参加者	37名

(K) 講師派遣事業

同和問題をはじめとするあらゆる人権に関する問題に対する理解と認識を深めるため、自治体や企業等各種団体が行う人権啓発研修等に当法人職員等を講師として派遣することにより、効果的な人権啓発研修等が実施できるよう講師派遣事業を行った。

対象者別	研修回数	受講者数
県職員研修	19	1,050
市町村職員研修	66	5,158
国・公的団体等職員研修	7	265
企業・民間団体研修	59	1,396
学校(就学前を含む)研修	33	3,263
一般県民	36	1,421
計	220	12,553



(L) 人権啓発研修企業リーダー養成講座開催事業

①人権啓発研修ハートフルセミナー

県民を対象に、人権問題に対する興味と関心を高め、人権尊重の職場づくりと人権尊重の社会づくりに資するセミナーを開催した。

開催日	内 容	会場	参加者数
7月21日	講演会「私たちはなぜ生まれてきたのか？小説『あん』でハンセン病快復者の人生を描いた意味」 講師：ドリアン助川氏（作家・詩の道化師）	高知県立人権啓発センター 6階ホール	139人
10月27日	講演会「LGBTのこと そして人権～誰もが生きやすい社会へ～」 講師：南和幸氏（弁護士・なんもり法律事務所）	高知県立人権啓発センター 6階ホール	116人
1月26日	映画「道草」上映会と穴戸大裕監督講演会	高知県立人権啓発センター 6階ホール	128人
2月9日	映画「いろとりどりの親子」上映会	高知県立人権啓発センター 6階ホール	131人

②人権啓発研修ヒューマンパワー育成講座

企業、各種団体等の管理者や一般職員の人権意識を高めるため、企業等の社会的責任と人権についての講座をハローワークと共催で行う「公正採用選考人権啓発推進員等研修会」のなかで実施した。

開催日	内 容	会場	参加者数
9月4日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人権啓発センターの事業について</li> <li>・採用選考の留意点について（高知公共職業安定所）</li> <li>・精神・発達障害者しごとサポーター養成講座</li> <li>・講演「企業と人権問題」 講師 日野清和（㈱日本アクセス人事部企業内講師担当）</li> </ul>	高知会館（白鳳）	124人 (116社)
2月5日		高知会館（白鳳）	57人 (54社)

(M) 人権相談事業

人権に関する様々な問題を抱えている県民からの相談について、無料で面談、文書及び電話相談に応じ、悩みの解決策について適切な助言等の支援を行った。

区分	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
相談件数	16	23	23	25	42

  

相談の内容	同和問題	女性	子ども	高齢者	障害者	HIV感染者等	外国人	人間関係	その他	合計
令和元年度	3	5		2	9		1	8	14	42
平成30年度	1	1	2	1	4			4	12	25
平成29年度	5			1	6			4	7	23
平成28年度	1	1	1					11	9	23
平成27年度		2	1		2			1	10	16

(N) 人権に関する啓発活動支援事業（人権ふれあい支援事業）

県民の人権意識の向上のため、県内のNPO法人、ボランティアグループ等の民間団体が自ら企画立案して実施する事業に要する経費の一部を支援することにより、人権尊重の社会づくり活動の支援を行った。

- ・ 支援率 支援対象経費の80パーセント以内の範囲内 （1事業1団体あたり20万円を上限とする。）
- ・ 支援確定額 1,155千円 支援団体数 10団体

No	団 体 名	支援金額	事業の種類	人権課題
①	いのちつなぐ	180,000円	映画上映会	性的指向・性自認
②	NPO団体レインボー高知	131,000円	映画上映会	性的指向・性自認
③	特定非営利活動法人キャリア・ライフ高知	74,000円	講演会	障害者
④	社会福祉法人すずめ福祉会すずめ通所センター	130,000円	カレンダー作成	障害者
⑤	船戸活性化委員会「四万十川源流点」	140,000円	コンサート	人権全般
⑥	高知市立潮江中学校PTA	100,000円	講演会	人権全般・障害者
⑦	中土佐町立久礼中学校PTA	100,000円	講演会	人権全般・障害者
⑧	須崎市立須崎小学校PTA	100,000円	講演会	人権全般・障害者
⑨	安芸市立穴内小学校PTA	100,000円	講演会	人権全般・障害者
⑩	香南市立野市中学校PTA	100,000円	講演会	人権全般・障害者
合 計		1,155,000円		

(O) 人権に関する啓発資料作成事業

地域での人権啓発事業を行う県民、企業等を支援することで人権問題の理解と認識を深めるため、当法人が実施する人権啓発事業の啓発冊子を作成し、関係機関等に配布した。

令和元年度高知県人権啓発センター業務概要  
平成29・30年度人権啓発シリーズ集～心呼吸～

1,200部  
4,000部

(P) 人権に関する書籍資料等の収集整備事業

「高知県人権施策基本方針」に挙げた県民の身近な人権に関する課題（同和問題、女性、子ども、高齢者、障害者、HIV感染者等、外国人、犯罪被害者等、インターネットによる人権侵害、災害と人権など）を始めとして、幅広く人権問題に関する書籍や雑誌、視聴覚教材を購入・整備し、県民に無料で貸出しを行った。

- ① 図書  
令和元年度末現在冊数 8,812冊  
令和元年度購入・寄贈冊数 294冊
- ② 視聴覚教材  
(ア) 映画(16ミリ) 令和元年度末現在本数 92本 令和元年度購入 なし  
(イ) ビデオ 令和元年度末現在本数 237本 令和元年度購入 なし  
(ウ) DVD 令和元年度末現在本数 286本 令和元年度購入及び寄贈本数 15本

令和元年度購入及び寄贈DVDのテーマ別内訳（複数課題の作品有り）

課題	人権全般	同和問題	女性	子ども	高齢者	障害者	HIV等	外国人	犯罪被害者	インターネット	災害と人権	性的指向・性自認	その他
本数	3	2	1	1	0	3	2	1	0	1	0	2	1

視聴覚教材利用状況

対象者別	ビデオ・DVD		パネル
	貸出本数	視聴者数	貸出回数
県職員	69	1,356	0
市町村職員	21	540	2
企業・団体職員等	30	652	0
児童・生徒・学生	25	1,353	0
その他	321	2,544	14
合計	466	6,445	16



(Q) 私立学校人権教育指導事業

高知県内の私立学校の人権教育の推進を図るため、学校訪問による助言・指導、各校での人権教育に係る研修の実施、高知県私立小中高等学校人権教育研究協議会の運営に対する助言・指導、人権教育に関する情報等の収集・提供、その他人権教育推進上必要な助言・指導を行った。

(R) 高知県立人権啓発センターの管理運営事業

高知県立人権啓発センターの指定管理者として、人権思想の普及高揚に係る啓発等の用に供する施設として、また、県民の福祉の向上に寄与するため、県民が快適に利用できるよう、施設の管理運営を行った。

- (1) 利用許可申請書の受理及び許可書の交付等
- (2) 使用料の徴収及び県への納付
- (3) 高知県立人権啓発センターの維持、管理、保守

施設利用状況

月	ホール			視聴覚室		図書室	
	利用回数(回)	利用人員(人)	使用料(円)	利用回数(回)	利用人員(人)	利用人員(人)	貸出図書(冊)
4	7	760	126,930	1	40	41	13
5	13	1,231	202,450	1	16	57	16
6	14	1,336	241,010	1	20	61	72
7	12	1,490	308,420	2	80	107	43
8	11	1,070	184,160	2	88	110	70
9	17	1,624	311,020	1	10	51	45
10	20	2,258	354,000	6	152	81	57
11	18	2,836	329,170	6	194	91	162
12	9	970	173,990	5	170	95	109
1	13	1,396	186,770	2	50	51	88
2	16	2,064	276,030	0	0	45	37
3	4	110	45,840	0	0	47	36
計	154	17,145	2,739,790	27	820	837	748



(S) スポーツ組織と連携・協力した人権啓発活動事業

いじめ等の身近な人権課題に県民が関心を持ち、理解と認識を深めるため、高知ユナイテッドSC及び高知ファイティングドッグスなどと連携・協力して、人権意識の普及高揚を図った。

○ 冠協賛試合開催（高知ファイティングドッグス）

9月6日（金） 午後6時開始 高知球場 来場者 382人

○ 人権サッカー教室開催（高知ユナイテッドSC）

① 2月15日（土） 東部総合運動場多目的ドーム 参加者 47人

② 2月16日（日） 高知県立室戸体育館 参加者 33人

○ 人権野球教室開催（高知ファイティングドッグス）

① 11月3日（日） 高知球場 参加者 125人

② 2月1日（土） 室戸中学校 参加者 25人

○ ボッチャ体験教室開催（高知県ボッチャ協会）

① 10月10日（木） 高知市立横浜小学校 参加者 62人

② 1月21日（火） 高知市立朝倉第二小学校 参加者 144人